

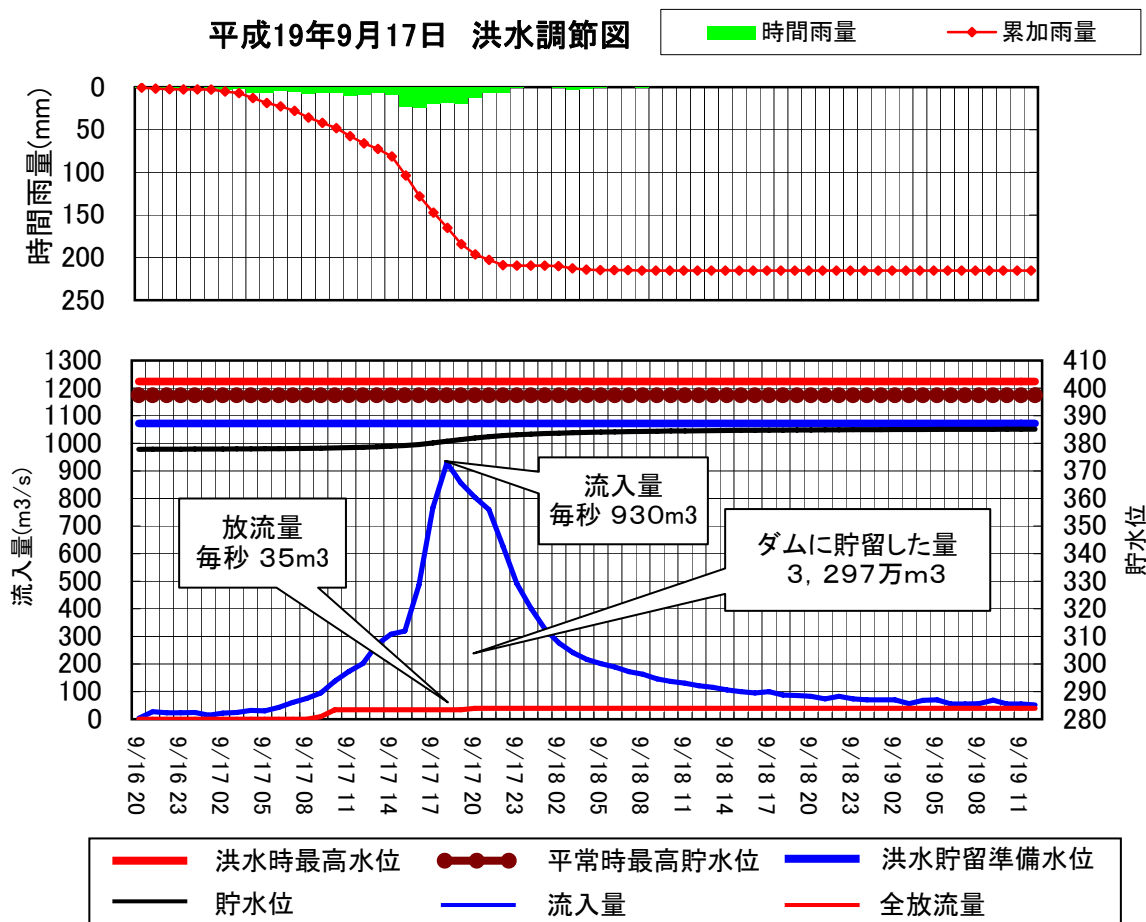
今年9月の「秋雨前線及び台風15号」で
ダム完成以来 100 洪水の調節を行いました。

秋田県仙北市の北部に位置する玉川ダムは平成2年の試験湛水時から、今年の9月21日からの秋雨前線及び台風15号による降雨で、洪水調節が丁度100回となりました。

その中で、最大のダム流入量を記録した洪水は平成2年の毎秒1,039m³であり、次が平成19年で毎秒930m³の洪水でした。月別では、7月から8月が多く、4月、5月は雪解けによる洪水です。

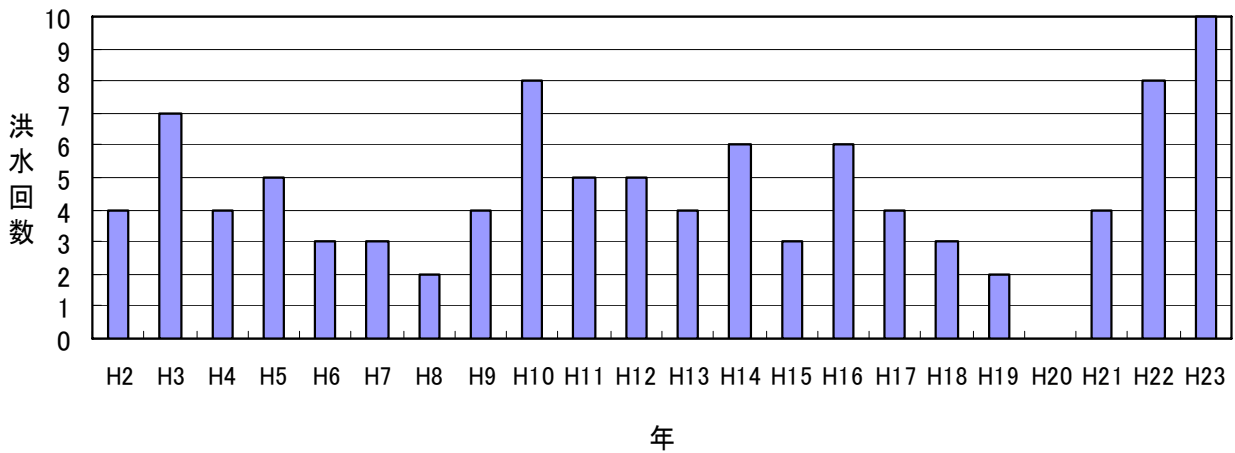
今年の洪水期は、3山洪水、洪水回数が年平均を超える年10回発生しています。

玉川ダムでは、10月1日以降は非洪水期(10/1～6/15)の期間となりましたので、ダム運用としては洪水貯留準備水位より上の平常時最高貯水位を上限としてダム管理を行います。なお、洪水があった場合は洪水調節を行います。(洪水・・・玉川ダムでは流入量が毎秒200m³以上をいう)



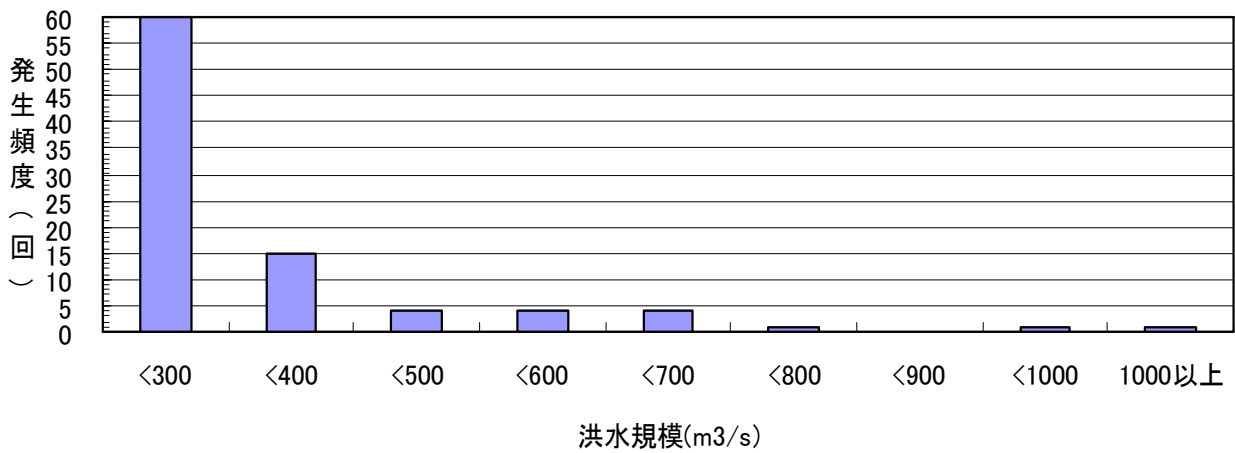
年別洪水回数

■ 年別洪水回数



洪水規模別(Q=200m³/s以上)発生頻度

■ 洪水規模別



洪水(Q=200m³/s以上)月別発生回数

■ 月別発生回数

